

新型コロナウイルス感染症対策のお知らせ

2021年10月11日

姫路医療生活協同組合 新型コロナウイルス感染症対策本部

感染対策については全世界的な社会の状況や変異株等の影響を受け、日々変化しています。法人として定期的に新型コロナウイルス感染対策本部会議を開催し、これからもワクチン接種や新たな感染対策指針等の最新情報や地域の連携を大切にして、様々な感染対策を確実に行っていきます。

職員の対応

職員規準

職員に対しては、出勤前に必ず体調チェックを行います。そこで発熱(37.0度)以上、呼吸症状等体調不良があれば管理者から、感染対策担当者へ報告し、受診等必要な対応を行います。濃厚接触の疑いの方が近親にいる場合でも状況に応じて対応を行います

注意点

業務中はサージカルマスク着用をし、パーテーション等を必要に応じ設置し飛沫飛散を抑制しています。熱中症予防などのため、屋外で密ではないといったリスクが低い環境下ではマスクを外す対応もとっています。会議や研修会等の出張は、最小限にしています(テレビ会議を活用しています)。休憩時は密にならないように分散して休憩する、座席配置を工夫する。飲食中にマスク未着の状態での会話は禁止しています。

状況の変化に合わせて職員には必要な情報発信を行い、共有しております。人との間隔を2m以上とるなどの「新しい生活様式」を実践します。

環境整備

マスク・消毒液(アルコール・次亜塩素酸水)・ガウン・フェイスシールドなどの消耗品については常に確保し、体温計・血圧計・パルスオキシメーターなどその他医療・介護の用品についても使用前後の消毒を徹底し、衛生面には配慮しています。

ワクチン接種

法人としてワクチン接種を職員・同居者へ行っています。感染予防、重症化予防に努め職員を守りつつ利用者様・患者様の安心にもつなげるよう努めています。

ご利用になられる方々へ

サービス利用にあたり標準的な感染対策が重要であるため、利用者様やご家族様に手洗いやマスクの着用をお願いしています。

さらに利用者様やご家族様へのご協力のお願いとして、サービス利用前に発熱やその他、体調不良となった場合は速やかに事業所に連絡していただきますようお願いいたします。予定サービスが利用できない場合であっても、代替サービスの切り替え提案などの様々な想定をして利用者様の生活を支援させていただきます。

利用者様やご家族様が感染の疑い、濃厚接触の疑いがある場合も相談体制を確保しております。いつでも利用されている事業所までご相談ください。

病院や通所サービス、入居サービス

利用者様・患者様には非接触型体温計を活用し、1日に複数回体温測定^{※1}をしていただき、体調の確認を念入りに行わせていただきます。入院・入居時はクラスター対策のためにPCR検査の体制を整えております。また一行為ごとに手洗い・消毒をしっかりとさせていただきます。入浴時も密を避け、時間分散しております。レクリエーションについてはカラオケなどのリスクの高いものは中止し、内容を検討して実施させていただきます。

また、施設では換気を充分に行います。手すりやドアノブ、その他機器の消毒も定期的に行います。食事など人が集まる場所では長テーブルを使用して向かい合わせにならないようにしたり、やむを得ず向かい合わせになる場合は、パーテーションを設置し、飛沫防止をしたりします。必要な処置は安全のためにプラスチック手袋、ガウン、フェイスシールド・ゴーグルなどを使用します。



パーテーションによる感染対策

※1 通所サービス：送迎前と到着時に確認します

訪問サービス

サービスの提供に際して 職員の手洗いをさせていただきます。そのためご利用者宅では洗面所の使用のご協力をお願いしております（職員はアルコールやハンドソープ、ペーパータオルを持参いたします。使用済ペーパータオルは持ち帰ります）。

必要に応じてはプラスチック手袋、ガウン、フェイスシールド・ゴーグルを使用することがあります。

陽性者が発生した場合

職員、利用者様の感染が確認された場合は、法人内新型コロナウイルス感染症対策本部が招集する会議を緊急開催し、保健所や主治医・関係事業所と連携のもと適切な対応を行っていきます。